

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2023年度入試日程						備 考	2022年度入試結果			
			出専 願時 区分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 動 実 績		特定条件・その他	書類・学科(配点・時間)・ 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他	期 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 日	合 否 判 定 評 価 法 （ 調 査 書 重 視 項 目 ） 、 新 設 、 そ の 他	出 願 者 数
●自由選抜入試 ●国際コース選抜入試 立 教 大 学 ★入学センター Tel.(03)3985-2660 〒171-8501 東京都豊 島区西池袋3-34-1	＜自由選抜入試＞ 文－キリスト教 －史 －教育 －文＜英米文学＞ ＜日本文学＞ ＜文芸・思想＞	若干 10 若干 10 若干 若干	併	浪	(注)	(注)	本学部各学科での勉学に 強い意欲を持つ者 (注)各学科・専修におけ る出願資格は要項確認	1次＝書類審査 2次＝教育学科→小論文・ 面接，文学科英米文学専修 →英作文・面接，その他→ 面接	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.19	10.26 12.3	12.12	(注)ほかにアスリート選抜 入試を実施（全学部共通）	13	6	2.2
	＜ドイツ文学＞ ＜フランス文学＞	若干 若干					書類審査・外国語総合試験 (独語総合・仏語総合から1 科目)・面接	－								－	9.15 ～ 9.20	11.19
	経済－経済 －会計ファイナンス －経済政策	20	併	浪	×	○	次の全条件。(1)本学部で の勉学に強い意欲を持つ 者，(2)英検1950点，GT EC960点，IELTS4.0，T EAP225点以上等の有資 格者	1次＝書類審査 2次＝筆記試験（総合科目） ・面接 <u>出題</u> 筆記試験→主に現代の 政治や経済に関する知識や 関心，基礎的な数学的分析 能力を問う	－	－	9.15 ～ 9.20	11.19	12.3	12.12		65 13 75	9 4 9	7.2 3.3 8.3
	理－数学 －物理 －化学 －生命理学	2 2 4 4					併	現								3.8	○	英語資格のスコアを提出でき，かつ数ⅠⅡⅢABの履 修者で次の(A)・(B)のいずれか。(A)－(1)文化・芸術分 野で都道府県レベル以上の上位の入賞者，(2)スポー ツ分野で都道府県レベル以上で8位以内の者など，(3) 外国において，外国の教育制度に基づく高校で，継 続して2学年以上の課程を修了した者，(B)－(1)数学オ リンピック予選合格者など専攻分野の学業に役立つ 優れた実績を有する者，(2)志望学科の履修指定科目 の成績が4.5以上(注) (注)選考方法→1次＝書類審査，2次＝小論文・面接
	社会－社会 －現代文化 －メディア社会	5 5 5	併	浪	×	○			次の全条件。(1)本学部で の勉学に強い意欲を持つ 者，(2)英検1950点，GT EC960点，TEAP225点， TOEFL-iBT42点以上等 の有資格者	1次＝書類審査・提出自由 研究 2次＝小論文・面接（口頭 発表・約5分，質疑応答・ 約10分）	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.19	10.26 12.3			12.12

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2023年度入試日程						備 考	2022年度入試結果				
			出専 願願 時区 の分	現浪 区分	成績 基準	取 活 得 動 資 格 績		書類・学科(配点・時間)・ 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他	期 間	事 前 面 接 業	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日		合 格 発 表	入 学 手 続 日	合 否 判 定 評 価 法 （調査書重 視項目）、新設、その他	出 願 者 数	合 格 者 数
●自由選抜入試 立 教 大 学 (続)	＜自由選抜入試＞ 法－法 －政治 －国際ビジネス法	8	併	現	3.8	○	英語資格のスコアを提出できる者で次のいずれか。 (1)学術・文化・芸術の分野で県レベル以上の上位入賞者。団体での活動の場合は、高い評価を得ることに中心的役割を果たした者、(2)スポーツの分野で県レベル以上で8位以内の者など、(3)外国において、外国の教育制度に基づく高校で、継続して2学年以上の課程を修了し、かつ特色ある異文化体験を持つ者 (注)選考方法→1次＝書類審査、2次＝面接	－	－							(注)共通出願資格→志望学部での勉学に強い意欲を持つ者	40	5	8.0
		35	4	8.8															
		12	2	6.0															
	観光－観光 －交流文化	5 5	併	現	3.8	○	英検1950点、GTEC960点、IELTS4.0、TEAP225点以上等の有資格者で次のⅠ～Ⅳのいずれか。資格Ⅰ＝観光関連産業の経営と観光による地域活性化のいずれかに関して、明確な問題意識または将来構想を持ち、それを解決または実現する強い意欲を持つ者、資格Ⅱ＝観光関連産業の後継者で、その経営を通じて社会に貢献する強い意欲と、経営に関する具体的なプランを有する者、資格Ⅲ＝国際間や都市・農村間などの文化交流に積極的に参加した実績と、その実績を通じて観光事業、観光による文化交流に貢献する強い意欲を持つ者、資格Ⅳ＝学校教育12年課程のうち通算3学年以上を日本国外において修了し、かつ、海外体験を通じて観光事業、文化交流に貢献する意欲を持つ者 (注)選考方法→1次＝書類審査・提出課題作文、2次＝小論文・面接			9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次>	10.26 11.19	12.3	12.12		44 34	7 2	6.3 17.0	
	コミュニティ福祉 －コミュニティ政策 －福祉	20 8	併	現	3.8	○	英語資格のスコアを提出できる者で次のⅠ～Ⅲのいずれか。資格Ⅰ＝社会的活動、部活動、クラブ・サークル活動、生徒会、起業、まちづくり、国際協力、ボランティア活動などにおいて、主導的・指導的役割を果たし、優れた成果をあげた者、資格Ⅱ＝英検2300点以上、独語3級、仏語準2級、中国語3級等の有資格者、または英語に関連する全国大会等で極めて優秀な成績を取めた者、資格Ⅲ＝特別支援学校出身で、校内・校外活動において継続的・主体的なボランティア、障害者スポーツ、生徒会等で特筆すべき活動を行った者 (注)選考方法→1次＝書類審査、2次＝面接（口頭発表・約10分、質疑応答・約10分）										90 41	14 7	6.4 5.9

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2023年度入試日程						備 考	2022年度入試結果		
			出願 時区 の分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 動 資 格 續		書類・学科(配点・時間)・ 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他	エ ン ト リ ー 期 間	事 体 験 前 面 接 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表		入 学 手 続 切 日	合 否 判 定 評 価 法 (調 査 書 重 視 項 目) 、 新 設 、 そ 他	出 願 者 数
●自由選抜入試 立 教 大 学 (続)	＜自由選抜入試＞ 経営－経営 －国際経営	＜形式A＞ ①10 ②10 ③20				経営学科は次のⅠ～Ⅲのいずれか、国際経営学科はⅢに該当する者。 資格Ⅰ＝次の全条件。(1)スポーツ分野の全国大会で優秀な成績を収めた者、(2)英検1700点、GTEC960点以上等の有資格者 資格Ⅱ＝次の全条件。(1)次のいずれか、(ｲ)文化・芸術分野の全国・国際大会で上位入賞し、指導的役割を果たした者、(ロ)その他の課外活動（ボランティア・校外活動含む）で指導的役割を果たし、実績をあげた者、(ﾊ)日簿1級を取得し、校内の活動で指導的役割を果たした者、(2)英検1950点、GT EC960点、IELTS4.0、TEA P225点以上等の有資格者(注)	方式A－資格Ⅰ・Ⅱ 1次＝書類審査 2次＝面接 方式A－資格Ⅲ 1次＝書類審査 2次＝小論文・面接	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.19	10.26 12.3	12.12	(注)共通出願資格→志望学部での勉学に強い意欲を持つ者 (注)出願資格→資格Ⅲ＝英検2300点以上等の有資格者、または英語に関連する全国大会等で極めて優秀な成績を収めた者 (注)ほかに方式B（若干名）を実施 (注)2022入試結果で㊟＝経営学科、㊠＝国際経営学科を示す	<方式A－資格Ⅰ> ㊟89 <方式A－資格Ⅱ> ㊟61 <方式A－資格Ⅲ> ㊟29 ㊟69	26 10 8 25	3.4 6.1 3.6 2.8
	現代心理－心理	10				英語資格のスコアを提出できる者で次のⅠ～Ⅴのいずれか。 資格Ⅰ（心理学科）＝心理学の学修に役立つ優れた能力・実績・経験を有する者 資格Ⅱ＝諸活動で指導的役割を果たした者またはめざましい実績をあげた者 資格Ⅲ＝心理学科は文化・芸術分野の全国・国際大会で上位入賞し、指導的役割を果たした者。映像身体学科は特に関連する芸術・文化活動で優れた実績をあげた者 資格Ⅳ＝外国において外国の教育制度に基づく高校で、継続して2学年以上の課程を修了し、特色ある異文化体験を持つ者(注)	1次＝書類審査 2次＝小論文・面接	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.19	10.26 12.3	12.12	(注)共通出願資格→志望学部での勉学に強い意欲を持つ者 (注)出願資格→資格Ⅴ（心理学科）＝TOEFL-iBT72点、GTEC CBT1190点、TEAP309点、英検2300点以上等の有資格者	104	22	4.7
	－映像身体	20						1次＝書類審査 2次＝面接								145	36

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2023年度入試日程						備 考	2022年度入試結果			
			出専 願時 区 の分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 動 資 格 績		書類・学科(配点・時間)・ 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他	期 間	事 前 面 接 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表		入 学 手 続 日	合 否 判 定 評 価 法 (調 査 書 重 視 項 目) 、 新 設 、 そ 他	出 願 者 数	合 格 者 数
●自由選抜入試 立 教 大 学 (続)	＜自由選抜入試－方式A＞ 異文化コミュニケーション －異文化コミュニケーション	10	併	現	×	○	TOEFL-iBT、英検等を 受験し、スコアを提出で きる者で次のいずれか。 (1)TOEFL-iBT72点、英 検2300点以上等の有資格 者、(2)仏語準2級以上、 独語・スペイン語・中国 語・ハングル各3級以上 等いずれかの有資格者	1次＝書類審査・提出課題 作文 2次＝小論文・面接	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.19	10.26 12.3	12.12	(注)共通出願資格→志望学 部での勉学に強い意欲を持 つ者	141	21	6.7
	＜自由選抜入試－方式B＞ 異文化コミュニケーション －異文化コミュニケーション ＜通訳翻訳＞ ＜英語教育＞ ＜日本語教育＞ ＜国際協力＞	5	併	1浪	×	○	本学部・研究科での勉学 に強い意欲を持つ者で、次 のいずれかに該当する者。 通訳翻訳専門コース＝英 検2400点、IELTS6.0、 TEAP332点以上等いず れかの取得者 英語教育専門コース＝英 検2300点、IELTS5.5、 TEAP309点以上等いず れかの取得者 日本語教育・国際協力専 門コース＝英検2160点、 IELTS5.0、TEAP277点 以上等いずれかの取得者	1次＝書類審査 2次＝面接	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.20	10.26 12.3	12.12		54	5	10.8
	＜自由選抜入試＞ ＊スポーツウエルネス －スポーツウエルネス	30	併	1浪	×	×	英語資格のスコアを提出できる者で、次のⅠ～Ⅶの いずれか。資格Ⅰ＝スポーツの分野で優秀な成績を 収めた者、資格Ⅱ＝スポーツの分野で都道府県大会8 位以内の成績を収めた者で、団体競技はチームで指 導的役割を果たした者など、資格Ⅲ＝芸術分野で優 秀な成績を収めた者、資格Ⅳ＝自然・環境分野で特 別な実績を挙げた者、資格Ⅴ＝文系分野で全国また は国際大会レベルの出場経験者、資格Ⅵ＝理系分野 で全国または国際大会レベルの出場経験者、資格Ⅶ ＝外国において、外国の教育制度に基づく中・高校 で3年、小・中・高校で5年以上の課程を修了した者 (注)選考方法→1次＝書類審査、2次＝小論文・面接 (個別面接・プレゼンテーション・グループディスカ ッション)		－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.19 11.20 (2日)	10.26 12.3	12.12	(注)共通出願資格→志望学 部での勉学に強い意欲を持 つ者 (新設)スポーツウエルネス 学部＝スポーツウエルネス 学科	100	11	9.1 (コミュニティ福祉学部時の結果)

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				出 願 資 格	選 考 方 法	2023年度入試日程						備 考	2022年度入試結果		
			出専 願願 時区 の分	現浪 区分	成績 基準	取 活 得 動 資 格 績			エ ン ト リ ー 期 間	体 験 前 面 接 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 切 日		出 願 者 数 (全 入 試 者 数)	合 格 者 数	競 争 率
●国際コース選抜入試 立 教 大 学 (続)	＜国際コース選抜入試＞ 異文化コミュニケーション －異文化コミュニケーション	15	併	現	×	○	次の全条件。(1)本学部における Dual Language Pathway での勉学に強い意欲を持つ者、(2)英検2400点、TOEFL-iBT80点、TEAP332点以上等いずれかの有資格者	1次＝書類審査・提出課題小論文 2次＝面接 (注)面接→30分の英語による講義聴講後、講義に関する文章を英語で書き、面接を実施する	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.20	10.26 12.3	12.12		97	25	3.9
	法－国際ビジネス法 ＜グローバル＞	15	併	浪	3.8	○	次の全条件。(1)本学科グローバルコースでの履修を強く希望する者、(2)英検2180点、TOEFL-iBT62点、TEAP280点以上等の有資格者	1次＝書類審査・提出英語課題小論文 2次＝面接 (注)面接→30分の英語による講義聴講後、面接を実施する	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.20	10.26 12.3	12.12		19	17	1.1
	社会－社会 －現代文化 －メディア社会	5 5 5	併	浪	3.8	○	次の全条件。(1)本学部において国際社会コースの履修を強く希望する者、(2)英検2180点、TOEFL-iBT62点、TEAP280点、IELTS5.0以上等いずれかの有資格者	1次＝書類審査 2次＝小論文・面接	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.19	10.26 12.3	12.12		42 43 29	5 5 7	8.4 8.6 4.1
	グローバル・リベラル アーツ・プログラム	12	併	浪	×	○	次の全条件。(1)グローバル・リベラルアーツ・プログラムでの勉学に強い意欲を持つ者、(2)英検2600点、TOEFL-iBT72点、IELTS5.5、TEAP309点以上等いずれかの有資格者 (注)本プログラムの内容は要項確認	1次＝書類審査 2次＝小論文・面接	－	－	9.15 ～ 9.20	<1次> － <2次> 11.20	10.26 12.3	12.12		155	42	3.7